

14歳男子Aの保護者

先日、本人の希望していた高校に合格することができました。

受験直前まで感情が大きく乱れましたが、小6の時から毎日呼吸法を続けてきたAは、自分の体調を感じながら、整えるように近くの公園に走りに行ったり、自宅で腹筋をしたり調整していました。

苦しくても最後の最後、受験から逃げなかったのは、自分のことをよく理解してくれている牛山先生と描き続けてきた「夢の地図」の存在が大きかったと感じます。“今、自分の夢に向かって何をすべきなのか。自分で考えて挑戦をする”この継続が、本人のもつ勇気を引き出してくれたように思います。

受験という大きな山を一つ乗り越えることができたのは、エスペランサの皆様を支えていただいたおかげです。本当にありがとうございました。